

【主な工事予定】

昼夜連続車線規制	2015年6月8日(月)午前0時～6月13日(土)午前6時 2015年6月15日(月)午前0時～6月20日(土)午前6時 名神高速 茨木IC～ 東名高速 春日井IC(上下線)
夜間通行止め	2015年6月8日(月)夜～6月13日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 2015年6月15日(月)夜～6月20日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 名神高速 吹田IC～ 大津IC、大山崎JCT～久御山淀IC(上下線) 京都縦貫道 長岡京IC～大山崎JCT(上下線)
夜間車線規制	2015年6月8日(月)夜～6月13日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 2015年6月15日(月)夜～6月20日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 中国道 吹田JCT～中国豊中IC(下り線)
IC夜間閉鎖	2015年6月8日(月)夜～6月13日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 2015年6月15日(月)夜～6月20日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 久御山IC(下り線)入口 2015年6月8日(月)夜～6月13日(土)朝 毎夜20時～翌朝6時(5夜間) 中国豊中IC(下り線)出口 ※雨天順延 2015年6月15日(月)夜～6月17日(水)朝 毎夜19時～翌朝6時(2夜間) 竜王IC(下り線)出入口 ※雨天順延 2015年6月15日(月)夜～6月18日(木)朝 毎夜20時～翌朝6時(3夜間) 小牧IC(上り線)出入口 ※雨天順延

2015年 名神集中工事 位置図

工事区間(中国豊中IC～春日井IC)



工事の詳細については、決まり次第集中工事専用 Web サイト・リーフレットなどでお知らせいたします。

※安全性向上3カ年計画とは

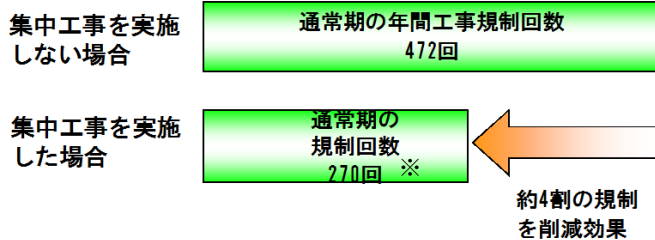
2012年12月2日に発生した中央自動車道笹子トンネル（上り線）における天井板落下事故をグループ社員一人ひとりが深く胸に刻み込み、「二度とこのような事故を起こしてはならない」という強い決意と深い反省のもと、ご遺族の皆さま、被害に遭われた皆さまに真摯に対応するとともに、下記の5つの方針に基づき、グループを挙げて再発防止と安全性向上に徹底的に取り組んでいるものです。

- ① 安全を最優先する企業文化の再構築
- ② 構造物の経年劣化や潜在的リスクに対応した業務プロセスの見直し
- ③ 安全管理体制の確立
- ④ 体系化された安全教育を含む人材育成
- ⑤ 安全性向上に向けた事業計画

1. 集中工事

集中工事は、道路を管理するために必要な工事を、短期間にまとめて昼夜連続しておこなうものです。これにより工事の集約化を図ることができ、工事規制回数や渋滞発生回数が大幅に減らせます。名神高速では、1991年度から導入し、今回で25回目になります。

年間の工事規制回数（試算：2015年2月時点）



※「集中工事を実施した場合」に残る規制は、交通事故、路面の損傷などで緊急に実施する工事や草刈りなどの道路維持作業のうち集中工事ではできない想定規制回数です。

2. 主な工事の内容

○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを補修します。



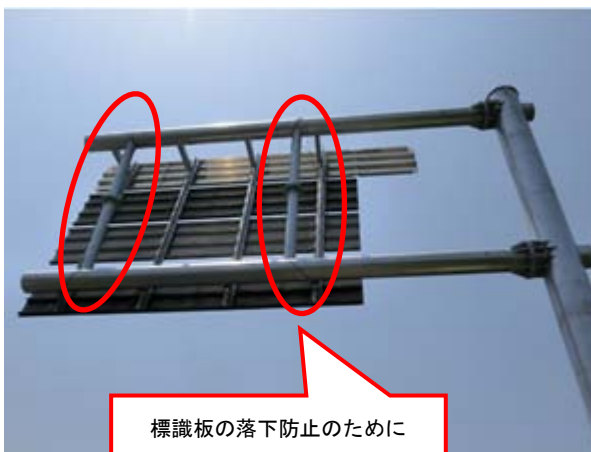
○防護柵改良工事

反対車線への飛び出しなどの重大事故の発生を防ぐため、強度を増したガードレールへの取替を行います。



○二重の安全対策工事

標識が落下しないように、標識落下ワイヤーの設置を行います。



○標識の点検

高所作業車を使って標識を点検します。



3. 道路交通情報の提供

(1) 工事規制情報のご案内

集中工事にあたり、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、Web サイト、横断幕などで、工事期間をはじめ各種情報をお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など交通情報についても、ハイウェイテレホンや Web サイトなどで提供します。詳しくは集中工事専用 Web サイト、リーフレットなどでお知らせします。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

①集中工事専用 Web サイト

集中工事専用 Web サイトを開設し、工事の概要、所要時間予測、規制情報などをお知らせします。

②日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報を入手できます。

③ iHighway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報をご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



QR コード

④ハイウェイテレホン

リアルタイムの交通情報 (5分更新) を 24 時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話の Web サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア (SA)・パーキングエリア (PA) にてお願いします。

・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QR コード

(3) 走行中に入手できる道路交通情報

①道路情報板

②ハイウェイラジオ (1620kHz)

③VICS (VICS 対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます)

(4) 休憩中に入手できる道路交通情報

①ハイウェイ情報ターミナル (SA などに設置)

テレビ画面で、分かりやすくお知らせします。

②その他

SA などのエリア・コンシェルジュでも交通情報をご案内いたします。

4. 安全対策および渋滞対策

工事規制箇所・渋滞箇所での注意喚起、連続規制などを実施し、集中工事期間中の交通事故防止に取り組んでいます。

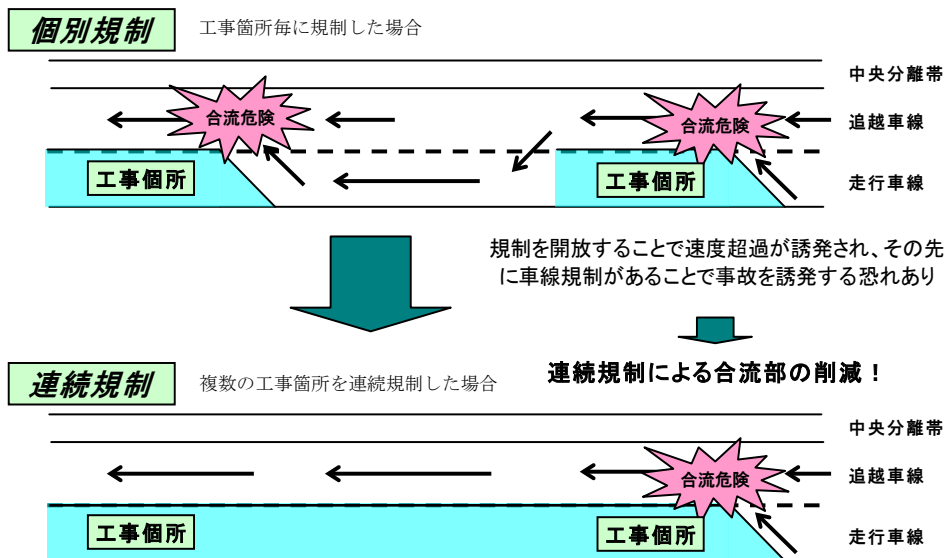
① 渋滞末尾での追突事故防止

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞情報の提供や標識車を規制箇所の手前や渋滞末尾に配置し事故防止に努めています。



② 連続規制の実施

短い区間で工事規制をおこなうと合流箇所が増え、追突事故の要因となります。そのため、工事をおこなっていない箇所でも、連続して規制をおこなう場合があります。



(連続車線規制内のお知らせ看板の例)



5. お願い

①ゆとりをもったご利用を

集中工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが大変混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立てください。

②渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



③ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)

